

若年生突発性関節炎について

病名	病気の症状や対応について	難病の団体・HP
若年生突発性関節炎	<p>◇症状 若年性特発性関節炎 (juvenile idiopathic arthritis;以下JIA) は16歳以下で発症する関節を主病変とする慢性炎症性疾患である。6週間以上持続する関節炎が主症状である。年少者では明らかな関節痛を訴えないこともあるが、朝のこわばりは関節炎の存在を示唆する重要な症状のひとつである。</p> <p>◇治療 非ステロイド系抗炎症剤を使用し、一剤で効果がみられなければ他剤に変更または追加、ついで疾患修飾性抗リウマチ剤を加える。重症度の高い症例や進行性の症例では、最初から疾患修飾性抗リウマチ薬)を使用し、より早期に寛解をめざす方向の治療に変わってきている。</p> <p>(MyMed 医療電子教科書 HP より)</p>	<p>あすなる会 http://asunarokai.com/</p>